

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

令和 年 月 日

協議会名： 八戸圏域地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域公共交通利便増進事業(利便増進計画推進事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
バスマップはちのへ2024作成 ・1月に入札・契約予定 ・納品は3月末予定で、納品後順次配布開始	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。	・引き続き、利用者にとってわかりやすい情報発信を行い、利便性向上に努める。
八戸駅線リーフレット作成 ・1月に入札・契約予定 ・納品は3月末予定で、納品後順次配布開始	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。	・引き続き、利用者にとってわかりやすい情報発信を行い、利便性向上に努める。
八戸圏域MaaS事業 ・八戸市内のバス路線＋JR八戸線(八戸駅～金浜駅区間)乗り放題のデジタルチケット造成を検討。 ・交通事業者やDMOを交えてWEB打合せを複数回開催。 ・鉄道事業者から、新たな特別企画乗車券を設定することが困難であるという申し出があり、実施には至らなかった。	C	事業が計画に位置付けられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。 【理由】 鉄道事業者との調整が難航し、当初予定していた事業を実施することができなかった。	・引き続き観光における移動需要の把握に努めるとともに、バスとタクシーを連携させた取組を検討し、利用者の利便性向上を図る。